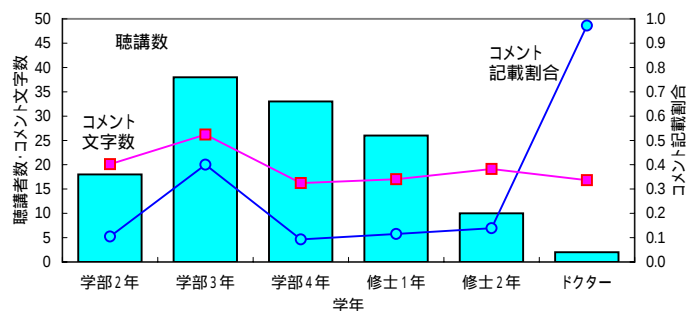




会社名	内容
福田金属	技術のみならず、会社の社会がよく伝わりました。
	歴史を感じた。
	なじみの薄い粉や箔なので、開発工程を詳しく知りたかった。
	箔粉についても技術がもうすこし知りたい。
	面白い会社だった。
	おもしろかった。
	伝統的。
	もっと何をやっているか知りたい。
	金属粉。
	どうやってプリント配線をしているのかと思ったが、箔を使っているのかと思い、感心した、チタン粉は、人口関節。
	広くはやっていないが、狭い世界をらしく、自信をもってやっている気がした、どこことなくわくわくした。
	初めは、仏壇仏具から、今現在では、最先端技術を扱う企業になった300年という長さには驚いた。
	資料に初任給などと載っているのは参考になった、説明が技術内容だけでないのはよかった。
	金属粉末はあまりなじみがないものだったが、様々な用途があり、興味をもった。
	歴史のある企業であることは分かったが、自分の興味のある分野ではなかった。
	伝統を守るだけでなく最先端で勝負することも大事であると思った。
	長い伝統があるということはそれだけの理由があるのだと思った。
	大変面白く興味を引かれる話でした、社風にひかれました。
	金属系にもいろいろな企業があるのだと思いました。
	箔粉、合金粉を作る機械の写真、見れてよかったです。
	箔粉工業という世界を知らなかったので、新鮮だった。
	聞いた事のない会社だったが、内容に興味があった。
	箔と粉に特化するという方針にひかれました。
	伝統とものづくりというテーマがよかった。
	材料の可能性を最大までのばしている。
	歴史の重さとほこりを感じた。
日本精工	ニッチ。
	ニッチ産業ではあるが生活には、欠かせない分野だと思った。
	伝統をブランドとして強みにしていました。
	箔という技術は興味深かった。
	軸受の開発を聞いて面白かったが、少々声が小さく聞きづらかった部分がありました。
	技術の高さを感じた。
	なじみの無かった軸受けについてわかった。
	軸受けについて色々学べた。
	ベアリングトップシエア。
	軸受けやベアリングが具体的にどんなところに使われているかや、それに使われている材料について知ることができた。
	今までのなかで、最もやっていること、製品の形がわかりやすかったけれど、それだけ1点集中した会社なのかな？。
	軸受けというものが、機械を効率的に動かし、寿命を高めるものだということがわかった。
	自分が思っていた以上に多くの製品にベアリングが使われていることを知り、驚いた。
	軸受けには興味がある、もっとトライボロジー技術について調べたい。
	軸受けを作るには精度を高くしなければいけないと考えさせられた。
	軸受けという見えないところで、活躍している会社だと感じた。
	ベアリングが意外と幅広く使われていることがわかった。
	ベアリングの使用用途の広さがわかりました。
	ベアリングの幅広い用途に興味をもった。
	自己紹介面白かった。
	耐食に強い会社。
	難しい話だった。
	意外なものに軸受けが利用されていて驚きました。
日新製鋼	勢いを感じる新製品、新技術を聞けました。
	独自開発の製品をフルに活用できている。
	商品開発の流れがわかりやすかった。
	亜鉛めっきについてわかりやすく説明して下さったので、非常にありがたかったです。
	開発の大変さが伝わった。
	亜鉛めっき鋼板の開発。
	Zn AM。
	亜鉛めっき鋼板については知らなかったが、このプレゼンで、どのようなものかわかり、Mg添加するなど、腐食に対する技術についても学べた。
	今回は、腐食の内容が中心で、電気化学で学んだ知識を応用していける分野だと感じた。
	犠牲防食作用で腐食したものが、耐食性をもつということがすごいと思った。
	Zn AMの研究で試行錯誤して取り組んでいる様子がよくわかった。
	市場の動きを見ながら開発することが大切だとわかった。
	めっき技術の重要性と進歩性に少し、意外性を感じた。
	話はわかりやすかったが、個人的には興味がなかった。
	優れた耐食性の製品はニーズが高いと思った。
	商品戦略が面白いと思いました。
	めっきはおもしろそうだった。
	低コストのニーズを実現。
	Znめっき鋼板の原理。
	研究開発への経緯を言ってくれてよかった。
	スライドがすばらしい。
日鉱金属	他の会社と違った内容でおもしろかったです。
	勉強になりました。
	iPodは愛用しているので身近。

会社名	内容
日鉱金属	新日鉱ホールディングス、ジャパンエナジー。
	用途の広い材料で興味は沸く、将来性がある。
	石油 - 材料の面白い会社。
	勉強不足で話が理解できない。
	薄膜材料。
	スパッタリングターゲットがHDDが、くるまのように現代社会に大きく貢献していることがわかった。
	薄膜技術が身近に使われていることを知り、実際にそれが作れている様子を見てみたかった。
	個人的に電子分野に興味がないので、薄膜の話以外は、右から左に抜けていった。
	電子材料に関心があるので、今回の話はとても興味が深かった。
	精錬、加工、電子材料と幅広くやっているのに好感をもった。
	半導体などの電子材料に関わりがある内容で、興味深かった。
	薄膜技術に関する詳しい説明が分かりやすかった。
	不純物が1ppmという材料があることに驚いた。
	電子部品の先端の内容で少し理解が難しかった。
	企業としての攻めの姿勢に好感を持ちました。
	加工方法の具体的な説明は勉強になった。
	材料の純化を極めた、世界に誇る会社。
	純度99.999999はすごいと思った。
	薄膜を扱ってみたい。
	スパッタリングターゲットはとても興味深かった。
	見やすかった、声があまり聞こえなりました。
	電子部品の話はとても面白かったです。
大同特殊鋼	おもしろかった。
	面白かった。
	ジェットエンジンシャフト材料など様々な主要ある。
	先端技術に興味深い。
	大規模というより、材料と製品の特長に興味がある。
	特殊鋼はいろいろあることがわかった。
	開発事例を説明してくれたことによって具体的な事を知ることができて良かったです。
	自分のテーマと重なるものが多く、興味深く聞かせていただきました。
	開発の難しさが伝わった。
	特殊鋼タービンホイール。
	窒素の添加によって、合金の特性を大きく向上できる可能性があるということは、少し意外だった。
	鍛造によって結晶粒が変化するのが、シミュレーションが鍛造の効果をよく表していてよかった。
	高窒素鋼の話は、面白そうだったが、大まかな話だったので、もっと聞いてみたいと思った。
	大量にある窒素がステンレス鋼の強度を上げ、耐食性を向上させることを知っていた。
	特殊鋼なので、我々には、なじみがあまりなかったが、開発は、興味深かった。
	特殊鋼というものを初めて知った、鋼と窒素の関係をもう少し聞きたかった。
	話を聞いていて将来性があり、とても魅力的です、もっと話を聞きたかった。
	先進技術、材料開発、プロセス開発、シミュレーション。
	技術の説明内容では他より気が引かれるこのだった。
	材料開発は、やっぱり面白そうだった。
	シミュレーションの重要性を感じた。
	日新製鋼と同じくニーズを満たす。
	合金の世界トップには驚きました。
	窒素を添加する話は新鮮だった。
神戸製鋼	内容はおもしろいが、話が単調であった。
	もっと元気がほしかったです。
	スチールコードについてもっと知りたい。
	行っている研究内容がよくわかった。
	力強さを感じました。
	先端技術と高シェア分野が多く、興味深い。
	機械エンジンもやっていて、意外だった。
	半分非鉄、チタン-カーボン、アルミ。
	異種金属による腐食は無いのでしょうか。
	アルミが強いことを初めて知った。
	会社として面白みが伝わった。
	アルミ。
	世界でも多くのシェアをもつことや、鉄だけでなく、アルミにおいても研究が盛んであることが、その内容についても知ることができた。
	自動車用のアルミ製品が軽量化の他に歩行者保護機能を有していることに驚いた。
	企業名を良く聞か、実際どういことを研究していたかを初めて知った。
	日本で、異種金属接合を先駆けている野心のあるところだと感じた。
	自動車がアルミで作られる時代がくるかもしれないと感じた。
	国家プロジェクトについてもう少し聞きたいと思った。
	自動車開発に用いられるハイテン等の話が興味深かった。
	配布資料よりプレゼンの方が面白く興味深かった。
	会社説明より、研究内容をもっと聞きたい。
	レベルの高い研究開発だと思った。
	アルミの話が興味深かったです。
	あまりおもしろくなかった。
	特に意外なこともなかった。
	JFEと違った技術で対抗。
	シェアの高さ、アルミの開発力に驚いた。
	異種接合の製品化が楽しみに思った。
	アルミの特性を知ることができた。
新日鐵	話の展開がすばらしく、わかりやすかったです。
	さすがでした。
	現在学習している内容だったので、非常にわかりやすかった。
	話の流れが分かりやすく、おもしろい。
	堂々としたプレゼンで、鋭意がある。大学で勉強しておけば、それが活かせる分野。
	わかりやすかった、橋のワイヤの強度には驚いた。
	わかりやすくて興味が湧いた。
	素晴らしいかったです。
	他の方と熱意が違いました、思わず聞き入ってしまうような魅力的な講義でした。
	テンポが良く理解しやすかった。
	とても分かりやすかった。
	話がわかりやすかった。
	線材圧延、熱処理。
	線材が新幹線並みの速度で加工されていることに驚いた、めっき処理で強度が低下するが、その改善過程がわかりやすく理
	とてもわかりやすく、現在勉強している内容に最もリンクしていたので、非常に興味を持ちました。
	橋に使われている線材の製造過程や、その改良についてとてもわかりやすく教えてもらった。

会社名	内容
新日鐵	とてもわかりやすいプレゼンでした、勉強にもなりました、ありがとうございます。
	聞き取りやすい声がすばらしい、C量は、1%ちょっと、オーステナイト結晶粒径。
	インパクトで勝負だろうか？、わかりやすかったが、内容は普通だったと思う。
	内容も興味深かったが、プレゼンのやり方が非常にうまいと感じた。
	説明がわかりやすく、橋のワイヤというテーマとても身近に感じた。
	優れたものをつくるには、妥協のない努力が必要なのだったと思った。
	やはり鉄鋼は、重工業には、かせないと改めて感じた。
	成分や加工方法がとても具体的で興味深い内容でした。
	魅力あるプレゼン、開発過程がとても明確。
	ワイヤの性能向上の話が興味深かった。
	熱のこもり具合が最高でした。
	状態図の重要性が分かった。
	とても聞きやすかった。
	分かりやすい話だった。
	さすが新日鐵です。
	プレゼン上手。
	見やすく、聞き取りやすく、わかりやすかったです。
	話がわかりやすかった。
	前のいくつかの講演と内容がかぶっていた。
	ものすごく社風が伝わりました。
住友軽金属	主力製品の幅が広く、強い企業だと感じた。
	自動車へのアルミ適用化が進む中での独自の開発技術が分かった。
	自動車用アルミボンネットが中心。
	ブロー成形の仕組みが気になる。
	アルミ。
	アルミの利用価値が上がっていることがわかった。
	自動車のボディーシート開発。
	アルミニウム合金がどのように開発され、欠点が克服されたのか良く理解できたし、どのようなところに使われているのかわ
	先ほどの三菱アルミで、アルミに興味ができたところなので、前傾にきいていたが、やはりたのしそうだった。
	少し話が早くて見逃してしまったところがあった、もう少し聞きたいと思った。
	同じ車のボディをつくるのに多くの企業が関わりをもっていることがわかった。
	アルミニウムのメリットの多さを利用した開発の話は興味深かった。
	超塑性という数百%の伸びを得られるのに驚いた。
	超塑性成形の技術について初めて聞き興味深かった。
	アルミの用途の多様性を改めて感じた。
	地元に拠点があるとは知らなかった。
	アルミニウムは、美しいと思う。
	自動車をテーマにしてよかった。
	自動車用に広く活用。
	非常に分かり易い。
住友金属鉱山	話の内容が研究開発に特化し過ぎであった、学生にはむずかしいと思います。
	ニッケルがどういふものか初めてしりました。
	資源の確保の難しさやNiの重要性が分かった。
	自社資源の確保は困難であると思う。
	金銀銅、ニッケル、資源開発も。
	なじみの話がきけてよかった。
	話のレベルが学生レベルで理解しやすかった。
	プレゼンがわかりやすかった。
	ニッケル資源の確保。
	企業の研究内容だけでなく、企業の目標や内容にも触れてくれたので、住友金属鉱山についてよくわかった。
	自ら鉱山を抱えているのは、面白いと思った、発掘からやるのは、初めて考えさせられた。
	後半の電子材料、特にニッケル水素電池の話が大変興味深かった。
	ニッケルは、いろいろな部品に使われる重要な元素だと知った。
	電池にコバルト添加でサイクル特性が改善されることを知った。
	分野が違って少し内容が分からなかったが、少し興味が沸いた。
	非鉄金属の生産について具体的な説明が聞けて参考になった。
	電子材料に力を入れていることに少し驚きを感じた。
	サイクル特性の改善に関する説明が興味深かった。
	最先端の研究について聞けて貴重な経験になった。
	ニッケルに着目している点が他とは違っていた。
住友金属工業	HPAL「企業は人なり、がよいです。
	ニッケルという金属に興味がもてた。
	自動車の金属中心の会社。
	ニッケルの技術はとても興味深かった。
	ハイエンド鋼管に特化した技術アピールが大変わかりやすかった。
	ハイエンド鋼管の説明がわかりやすかった。
	精錬、圧延、熱処理まで改善した部分が理解しやすく興味をもてた。
	開発に至るまでの経緯、開発結果がよく分かった。
	自社の強みに特化した会社。
	情報量がかなり多く、技術の素晴らしさが十分に伝わった。
	発表の仕方が丁寧でためになった。
	ラインパイプの設計。
	どのように材料設計が行われ、実際、どのように技術が改善されたのかについて、わかりやすく説明してもらえてよかった。
	石油天然ガスを採掘できるところが過酷なところばかりなので、よりよい性能が求められることを知った。
	まさに、最近講義で聞いたものと、もろかぶる部分があった、勉強とのつながりが見えた気がした。
	シームレスパイプについての知識は、ほとんどなかったが、とても分かりやすい説明だった。
	独自で研究して、製造工程などの改善をしていることがとてもよく分かった。
	説明が分かりやすかった、目標としているところも理解しやすい。
	鋼の性能も大事だが、生産ラインの向上も大切だと感じた。
	製造プロセスが面白い、高級シームレスパイプの量産。
三菱マテリアル	シームレスパイプの性能改善の過程がわかりやすかった。
	興味深い研究がたくさんあって勉強になった。
	深海は地上と違うところが多く大変だ。
	具体的すぎて何がわからに。
	設計は難しいと思った。
	不破先生の研究室の方。
	素晴らしいプレゼン。
	図やグラフが見やすくわかりやすかったです。
	話が少し、一貫性にかけていました。
	話が若干とびすぎていました。
	発泡金属の使用例が興味深かった。

会社名	内容
三菱マテリアル	付加価値を高めることは大切だ。
	航空材料に興味があった。
	幅広く事業を展開していて面白そうだった。
	用途が広く、作り甲斐がありそう。
	航空材料に興味あり。
	桶川、航空機材料。
	行っている事業の大半に大きな興味をもちました。
	もっと詳しい話を聞きたかった。
	発泡チタンに興味深かった。
	色々な物が作られていて、面白そうだったが、初めてなので、他社と比べて、どうなのかはわからなかった。
	シミュレーション技術が強く、短期開発が可能になる。発泡チタンおもしろそう。
	発泡金属について初めて耳にした話なので、とても興味深く、面白かった。
	半導体素子から生体材料まで幅広く扱っていることが分かり興味深かった。
	発泡金属というのが、生体材料に利用できことに驚いた。
	シミュレーションができるのはすごいと思った。
	生体材料も扱っていることを初めて知った。
	発泡チタンの加工はどのようにするのか？。
	少し早足の説明だったのが残念でした。
	発泡金属の話がもう少し聞きたかった。
	生体分野に関する話が興味深かった。
	先端技術の可能性の大きさを感じた。
	残念なことに聞き取りづらかった。
	発泡金属ってすごくないですか？。
	結構おもしろそうだった。
	発泡金属に興味深かった。
	幅広い加工技術を感じた。
	声が聞こえない。
	本当に聞きたかったです、聴講できずに残念です。
	将来的な面を意識することができました。
	発泡金属による医療利用に興味を持った。
	あまり聞こえなくて残念でした。
三菱アルミ	おもしろい開発だと思います。
	よく知っています。
	研究の成果がわかりやすくとまっていた、Al、Mgの研究をしているので、とても興味深かった。
	軽量化の波を大きくしてほしい。
	学生時の研究が生かしている様で、良いと感じる。
	プレゼンターが面白く雰囲気の良い会社。
	材料開発についてきけてよかった。
	あまり新しい発想が無かった。
	高強度アルミニウム合金。
	会社や発表を通して、アルミニウムへの興味ができた、アルミについて、もっとしりたいと思った。
	話の内容に大学で学んだことも多く、大学で学んだことが実際の製品に活かされることがわかった。
	双ロール法を使うことで、腐食性能の面でも良い面が存在するところが不思議で面白かった。
	パソコンやテレビのシャーシの強度の増加がどのように行われているかわかった。
	強度と熱伝導は両立しない、シャーシを研究している、双ロール圧延。
	発表者がキャラクターあり、笑いありで、良かったです。
	ある部品のために合金を作ることに興味を持った。
	具体的な用途の説明がもう少し欲しかった。
	材料開発には興味があるので面白く聞いた。
	具体的な研究成果を聞けて勉強になった。
	実用的な金属で軽い、Mg、Alを使用。
	異周速圧延について聞けてよかった。
	アルミも軽視できないと感じた。
	就職先の候補の1つに入りたい。
	AlやMgに特化した事業。
	即決は、魅力的ですね。
	人柄に引かれました。
	非常に興味があった。
	マーケットを絞って製品開発している印象を持った。
	プラズマテレビの話が面白かった。
三井金属	メリハリが効いて分かりやすかったです。
	非常にわかりやすかったです。
	Pbフリーはんだはすばらしい。
	改良の進む機能材料の開発、作る価値あり。
	TV用の材料の話は、新鮮だった。
	液晶という今までとは違う話で興味が持てた。
	スパッタリングターゲット、亜鉛精錬。
	フラットパネルディスプレイ用のターゲットとして、開発されたAl系合金の利点についてよくわかった。
	Al系合金ターゲットのMoなどのキャップメタルを技術開発によって、削減できるということを知った。
	液晶画面のしくみは詳しく知りたいところだったのでとても興味をもてた。
	スパッタリングについて日鉱金属に続き、くわしい話を聞けてよかった。
	フラットディスプレイ用のためのスパッタリング技術に興味深かった。
	配線の低抵抗化を実現するためにはの取り組みが興味深かった。
	ターゲットへのプラズマ薄膜生成がおもしろかった。
	非鉄会社の研究開発に広がりを感じ興味を覚えた。
	パーライト(オーステナイトを急冷)。
	高度な研究による開発品質を感じた。
	特に意外なことはなかった。
	薄膜の生成法が面白かった。
	マニアックだった。
	少し難しすぎ？、話がよくわかりませんでした、残念です。
古河電工	電子材料としての銅がわかりました。
	電子部品としての銅がわかりました。
	銅の重要性、技術改善の大切さがわかった。
	小さなものに対する考えが学べた。
	電子機器部品の開発。
	銅は電気伝導性がよいが、強度が低いので鉄と同様に硬化を行って、強化していることがわかった。
	携帯電話の中の多くの部品がこの企業で作られている事や研究内容についても理解できた。
	材料開発のためには、加工や、表面処理等様々な技術が必要であることがわかった。
	電子機器の部品開発は繊細さが要求されるのでやりがいがあると感じた。
	「金属をデザインする」リードフレームの加工の美しさに感動した。

会社名	内容
古河電工	半導体は、部品ひとつひとつ考えられて作ることがよく分かった。
	電子機器の細かな部品の開発には興味があった。
	明確な目標を持つ、エレクトロニクス。
	地味だけど大事な仕事だと思った。
	申し訳ないけれども半分覆てた。
古河スカイ	高い技術力があると思った。
	航空機関連の話がわかりやすかったです。
	いつもお世話になっております。
	航空材料としてのAlの話を聞けて非常にタメになった。
	固い企業だと感じた。
	日本のアルミ業界でトップであることを知った、航空材料の日本生産について知れた。
	航空機用材料のAlの重要性がわかった。
	Alは日本30%。
	会社説明が長すぎる。
	アルミメーカー。
	トップのアルミメーカーという点には、ひかれるが、この先伸びる分野と繰り返し言っていたのが、強がりみたいで、気になった。
	ジェラルミンの時効硬化が偶然わかったと知って、偶然、法則を発見することはしばしば起こることであると思った。
	航空機の多くの部品がアルミニウムで作られている、軽く、強度の高いアルミの能力についてよくわかった。
	コストを下げると資金を他にまわせるようになるから、大切だと思う。
	航空機用アルミ合金に要求される特性に関する話がわかりやすかった。
	航空地材料の多くが日本で生産されているということは意外だった。
	ジェラルミンと読んでいた、元々ジュラルミンの歴史は、最近。
	航空機とアルミニウム合金の深い関わり合いを実感した。
	航空機材料におけるアルミの重要性がよくわかった。
	アルミ1位、航空関連国内No.1。
	アルミ合金の使い分けが面白かった。
	航空機の話には、興味を持てた。
	世界品質のものをみられた。
	話が興味わいて面白かったです。
テナリスNKKtubes	1種類の商品に特化しており、他社と異色であった。
	パイプと腐食について面白く聞けました。
	入社したいと思った、未来を感じた。
	ビデオに鳥肌が立ちます。
	規模の大きい製品を扱うので、そのダイナミックさに興味を沸く。
	初めて聞いた、産油国、エネルギー等。
	会社紹介のビデオが興味深かった。
	海外がメインの会社であった。
	大学で学んだ知識を元に説明して下さったので、わかりやすかったです。
	外資系材料メーカーの話は初めて聞いた。
	イメージは伝わりやすかった。
	紹介ビデオが面白かった。
	シームレスパイプ。
	原油の採掘用の材料と言われてもよくわからなかったが、ビデオで製品やその作り方がわかってよかった。
	ビデオなどを通してざっとではあるが、パイプが製造される様子もわかり、おもしろかった。
	石油を掘る→取る→運ぶパイプ作り、エクセルで腐蝕土がわかる、ビデオがすごい。
	エネルギー産業に密着しているということは、エネルギーには困らない気がした。
	勉強したことが、話の中で、いくつか出てきたので、活躍できそうだなと思った。
	ビデオ素晴らしいかったです、何を製造しているのかわかりやすかったです。
	お客は石油会社、動画の完成度が高い、プレゼンの質の高さがすごい。
	パイプのことだけで、重く深い研究が行われていることに驚いた。
	ライトな雰囲気を感じた、パイプの生産ラインの映像は初めて見た。
	シームレスパイプについては初めて聞けたので、良かったと思う。
	外資っぽくてプレゼンがカッコよかった。
	紹介ビデオが非常にかっこよかった。
	ビデオがとにかくカッコよかった。
	もう少し深い話が聞きたかった。
	世界規模の事業に興味をもった。
	ビデオにインパクトがあった。
	世界レベルの技術を感じた。
	ビデオがかっこよかった。
	あまり面白くなかった。
	現場に合わせた研究開発ということを考えることができました。
	原油のパイプなど考えたことがなかったのがよかった。
JFE	非常に興味深い内容で、聞き入ってしまいました。
	素晴らしいかったです。
	成分制御の現状がどこまで可能になっているのかがわかり、興味を持った。
	詳細に技術内容が盛り込まれていて興味深い。
	非常におもしろい内容で、良くわかりました。
	ボスコに負けないで欲しい。
	自動車メーカーの製造サイクルの短縮への貢献がよくわかった。
	変態強化の応用例が聞けてよかった。
	高い技術力をもった会社である。
	変態誘起超塑性鋼板、自動車。
	おもしろかった。
	実車プレス機を自社で購入して研究する、その熱心さが伝わりました。
	良い物を作ろうとする気持ちが強い会社だという印象を受けました。
	会社での研究というものが見えた。
	自動車の高性能化を実現。
	成分調整や焼鈍の技術がJFEで開発され、その技術が実際に世界中に使われていることが、その他技術についてもよくわかった。
	講義で聞いたことのあることを多く話していたので、勉強とのつながりはわかったが、新しくはなかった。
	自動車の鋼板の強度を上げるのに組織を変化させていたのだのように強化させるかがわかりやすかった。
	とてもプレゼンが上手でした、わかりやすく、興味を持つことができました。
	大学で既に習ったことがそのまま応用されていることがよくわかった。
	高性能鋼板に関する技術についての話が興味深かった。
	とても整理された内容で、非常にわかりやすかった。
	車メーカーと協力していくところが良いと思った。
	鋼と自動車は密接不可分な関係であると感じた。
	的をのびた説明でとても分かりやすかった。
	話が整理されていて、分かりやすかった。
	たゆまぬ研究開発が重要だとわかった。
	説明が全体的にまとまりが良かった。

会社名	内容
JFE	電子材料については扱っていない？。
	興味がわくようなプレゼンだった。
	自動車を扱っているのがよかった。
	車の70％は鉄、高精度冷却技術。
	先端技術の紹介が分かり易かった。
	今実験している鋼を扱っている。
	非常に魅力的に思えた。
	資金力・付加価値。
	自動車メーカーと鉄鋼メーカーのつながりを知ることができました。
	鋼板を作る際にいろいろな研究をしていることがわかった。
	作るだけでなくところがすごいと思った。
	研究内容がよく理解できる説明だった。
	熱意を強く感じ、聴き入った。
	話し手に活気が感じられませんでした。
DOWA	熱意が欲しかったです。
	循環技術は今後さらに必要になるので、注目したい。
	新たな分野をみれてよかった。
	循環リサイクル。
	いままで材料を学んだら製造業に就職するしかないと思っていたが、リサイクルしている会社にも材料工学を生かせると思っ
	プレゼンがまとまっていなかった。
	講義のようで面白かった。
	ARS。
	この人の分野なのか細かい部分の説明だったが、どちらかというと、多分野を抱えるグループなので、そのつながりを聞きた
	かった、もちろん興味がなければいけないけれども。
	金属の精錬やリサイクル等を中心にやっていることがわかったが、自分の興味のある分野とは違った。
	シュレッターダスト、金属のみでなく、熱の回収も考えている。熱バランス、熱力学がおもしろそう。
	ASRというものの存在すらしなかった、リサイクルの具体的な手法については、まだわからなかった。
	炉の温度計算に熱力学を利用できることを知り、大学での勉強の利用がわかってよかった。
	自分たちの学んでいる科目が実際に使われているのか具体的にわかり、ためになった。
	会社の設備によりは、研究者としてどのような事が必要か聞きたかった。
	リサイクルに興味があるので力を入れている点は、よいと思った。
	リサイクルにビジネスチャンスがあると再認識した。
	環境によい、リサイクルに力をいれています。
	レアメタルの回収には興味がわいた。
	環境にやさしいという点がよかった。
	難しいが絶対必要な分野だと思う。
	リサイクルに興味がわきました。
	高い環境への配慮を感じた。
	学んでいる科目とリサイクルでどう使われているかがわかった。
	工場で行っていることがわかりやすく興味がわいてきた。
	リサイクルの工程を知ることができました。